

リスタートできる安心感を！

小学校で英語が教科化され、すでに英語嫌いになって中学校に入学してくる生徒たちが増えてきました。そんな生徒たちにも、これから始める英語の授業への安心感と期待感もたせるためにも、生徒の状況をつかむ簡単なアンケート（下図）を最初の授業でとるようにしています。

また、「わからないから教えて」と言えることは大切な力だと折に触れて言います。

アンケートの結果が一年後にどのように変化するのは、私たちの授業にかかっています。1年の締めくくりの授業で再度、授業の振り返りのアンケートを行い、自分自身の授業を振り返ると共に、その声を、次年度の授業づくりに生かします。

4 英語の授業について みんなへお願い

1 授業はみんなで作ろう

- ①お互いの声・考えを聞き合い、学ぼう
- ②違いや、様々な考え方を大切にしよう
- ③わからないとき、疑問に感じたことを聞き合おう
- ④間違いは宝物 間違いから学べる人になろう



2 チャイム着席 準備完了 ～コロナもカラダも休み時間にしっかり準備しよう～

3 力をつけるために 集中して授業に参加しよう 集中！ Concentration!

5 英語の授業を通してどんなことを学びたいですか どんなことができるようになりたいですか

6 みんなから先生へお願い・英語の授業で心配なことや質問など

1 -
No. _____
Name _____

皆で声を出す楽しさと安心感を

① One seed can start a garden.

初めての授業で、One Seed の詩の一部をみんなで大きな声で読みます。

One seed can start a garden.

One conversation can start friendship.

どんな意味かを考えさせ、意味の確認をしたら、読み方を何度か練習します。

その後で、クラスの友だち（まだ新学期になって話したことのない3人）と英語で話してみる活動を行います。

さらに時間があれば、4人グループで群読の練習を5分間したのち、ボランティアで発表させてもよいと思います。または、皆で暗唱できたらスタンプをあげるなども達成感が感じられていいと思います。

One seed can start a garden の□の中を変えてクラスやグループでアレンジして、発表するのも楽しいですね。

②それぞれのこだわりを No music, no life. をアレンジして発表する

お互いのことを理解したり、協力して取り組むことの楽しさを体験したりするのも、よいアクティビティです。

例) No baseball, no life.
 No dream, no life.
 No ice cream, no life.
 No English, no life.
 No tea, no life.
 No game, no life.

一人ひとりが自分の言葉を考えた後で、グループ内で発表、ボランティアで全体の前で発表してもらってもいいですし、面白かったからぜひ、みんなにも聞いてほしいものを推薦してもらうこともできると思います。

皆の前で発表することを強要したりせず、あくまでも生徒の主体性を大切にしたいです。

皆で声を出す楽しさと安心感を

生徒は初めての授業では緊張していることが多いので、その緊張感をできるだけ解きほぐしながらも、伝えたいメッセージを最初の1時間にできるだけコンパクトに、インパクトが残るように伝えます。